

# プログラム

---

10:00~10:45 特別講演

司会：尾崎 眞（東京女子医科大学）

Total Intravenous Anesthesia versus Inhalation Anesthesia : 25 Years of Progress

Talmage D. Egan (University of Utah)

共催：フレゼニウスカービージャパン株式会社

13:00~13:45 教育講演 I

司会：内田 整（千葉県こども病院）

小児でプロポフォールを上手に使用するために

鈴木 康之（国立成育医療研究センター）

14:55~15:30 教育講演 II

司会：小原 伸樹（福島県立医科大学）

周術期における睡眠時無呼吸管理の重要性

義久 精臣（福島県立医科大学 循環器内科学講座 心臓病先進治療学講座）

15:40~17:00 セッション 「静脈麻酔における何でも相談コーナー」

司会：木山 秀哉（東京慈恵会医科大学）

讃岐美智義（広島大学病院）

増井 健一（防衛医科大学校病院）

森本 康裕（宇部興産中央病院）

12:00~12:50 ランチョンセミナー

司会：稲垣 喜三（鳥取大学医学部附属病院）

周術期における ORI™ の可能性

中島 芳樹（浜松医科大学医学部附属病院）

脳機能モニタ「SedLine」のもたらす特徴のアップデート

Update of the feature a brain function monitor “SedLine” brings

森田 耕司（浜松医科大学医学部附属病院）

共催：マシモジャパン株式会社

9:00~9:50 一般演題Ⅰ 臨床経験

座長：高木 俊一（東京女子医科大学病院）

O-01 薬物動態シミュレーションに基づくフェンタニル投与の危険性

児島 千里（東京慈恵会医科大学付属病院）

O-02 凝固能異常を有する筋強直性ジストロフィー患者の開腹術に腹直筋鞘・腹横筋膜面ブロックが有用であった1例

川口 純（弘前大学医学部附属病院）

O-03 寒冷凝集素症合併大動脈弁置換術の一例

竹川 大貴（弘前大学医学部附属病院）

O-04 Microsoft Excel による電子麻薬台帳の運用後5年後の状況についての報告

長谷川 源（札幌医科大学）

O-05 初回手術の吸入麻酔による全身麻酔で術中覚醒を起こした患者の二度目の手術を全静脈麻酔で管理し術中覚醒を予防できた一症例

宮崎 直樹（国立病院機構 熊本医療センター）

10:55~11:45 一般演題Ⅱ 薬物動態・薬力学

座長：国沢 卓之（旭川医科大学）

O-06 区域麻酔施行時の鎮静法の検討

島田 舞衣（旭川医科大学）

O-07 月経周期のプロポフォール血中濃度への影響

富田 温子 (防衛医科大学校)

O-08 Tolerance of Laryngoscopy のアイソボログラムおよび Noxious Stimulation Response Index は挿管時の交感神経反応抑制の指標になるか？

菅原 亜美 (旭川医科大学)

O-09 プロポフォール単回投与後の血中濃度推移と性差

金谷 明浩 (東北大学)

O-10 薬物動態モデルの違いによるフェンタニル予測血中濃度の比較：成人用モデル vs. 小児用モデル

原 真理子 (千葉県こども病院)

13:55~14:45 一般演題 III 基礎研究・各種デバイス

座長：小板橋俊哉 (東京歯科大学市川総合病院)

O-11 transmtochondrial cybrids 細胞を用いたプロポフォール細胞毒性の検討—プロポフォール注入症候群の病態生理学

広田 喜一 (関西医科大学 附属生命医学研究所 侵襲反応制御部門)

O-12 Open Target Controlled Infusion (TCI) ポンプ：日本での行方

尾崎 眞 (東京女子医科大学病院)

O-13 エンドトキシン誘発性痛覚過敏に及ぼすミダゾラムの影響—ラット術後痛モデルでの検討—

山中 大樹 (高知大学)

O-14 全静脈麻酔下における Patient State Index に対する筋電図やアーチファクト混入の影響

小川 誠子 (福島県立医科大学)

O-15 ファジィ推論を用いた ANI、ED、SPI に基づく新しい鎮痛度評価方法構成の試み

古谷 栄光 (京都大学大学院工学研究科)